

漢字＝「悪魔の文字」？

平成10年11月30日～12月25日

中国生まれの漢字。なんと8万字以上もあり、「悪魔の文字」といわれることもあります。その一方、「漢字文化圏」というように、中国だけではなく、東アジアを中心に広く使用されてきました。

漢字とはどんな文字なのか？

中国以外のところでどんな使われ方をしたのか、また、すでに別の文字を持っていた人たちはどんなふうに漢字をとらえたのか、当館の資料を通じてご紹介します。

*現在、最多の8万5千字余りの漢字を収録している辞書「中華字海」（北京 中華書局 1994 当館請求記号 KK12-C144）は、本館3階アジア資料室にあります。

展示資料一覧

<>内は当館請求記号

「アルファベット」の見た漢字

現在、「漢字文化圏」を除くほとんどの地域でアルファベットを代表とする表音文字が利用されています。そういった限られた字数の文字体系を使う人々が、いくつあるともしれない複雑な漢字を前にした場合、どう感じるのでしょうか？

<漢字を知らない人が漢字を見ると…>

1. ゴッホが愛した浮世絵 美しきニッポンの夢

NHK取材班著

<KC327-E8>

東京 日本放送出版協会 1988.11 123p 26cm

広重の浮世絵をもとにゴッホが描いた作品。画家の目から見ると、漢字もただの模様？

2. Social life of the Chinese : with some account of their religious, governrnmental, educational, and business customs and opinions. With special but not sxclusive reference to Fuhchau.

by Rev. Justus Doolittle. in to vols. vol. 1. <915.1-D72>

New York, Harper & Brothers, 1867. 459p. illus., plates. 12.

ゴッホの作品より 10 年ほど早い中国紹介の本。画中の漢字は、よく見ると不思議な形に変わっている。

3. ちょっと日本語で話してもいいですか
「外国人による日本語弁論大会」20 周年記念

国際教育振興会編 <GB648-28>

東京 ジャテック出版 1979.8 214p 19cm

4. 象形文字入門

加藤一朗著 <801.1-Ka624s>

東京 中央公論社 1962 214p 18cm

5. 漢字に秘められた聖書物語

ティモシー・ボイル著 <HP13-E175>

小平 マルコーシュ・パブリケーション 1994.2 237p 19cm

漢字の構造を聖書の物語に沿った形で解釈する。

<最初に漢字と出会ったヨーロッパ人たち>

ヨーロッパでは、漢字と出会い、その解読を進めてきたのはイエズス会をはじめとした 17 世紀の宣教師たちでした。かれらの漢字観はどのようなものだったのでしょうか。

6. 十六世紀華南事物誌 ヨーロッパ最初の中国専著

ガスパール・ダ・クルス著 日埜博司訳 <GE295-95>

東京 明石書店 1987 474, 9p 20cm

原著は 1569 年から 1570 年にかけてポルトガルのエヴォラで出版されました。クルス(?-1570) はドミニコ会士。広東で布教しました。

7. シナ大王国誌

ゴンサーレス・デ・メンドーサ著 長南実訳 矢沢利彦訳・注 <298.08-D16>

大航海時代叢書 第6 東京 岩波書店 1965 630p 図版 22cm

1585年ローマ刊初版本の全訳。メンドーサ(1545-1618)はアウグスティノ修道会に所属し、中国への使節となったが、実際に中国へ行くことはできませんでした。

8. チナ帝国誌

アルヴァーロ・セメード著 川名公平訳 矢沢利彦注 <GG134-4>

東京 岩波書店 1983.11 544, 11p 22cm (大航海時代叢書 第2期 9)

1642年マドリッド刊本の抄訳。セメード(1585-1658)はイエズス会に所属し、中国各地で布教に従事しました。

<How to study 漢字 ?>

中国語を勉強するとき、同じ漢字だから、と思って痛い目にあうことがあります。けれど漢字を知らない人より勉強しやすいのは事実。アルファベットしか知らない人たちは、どうやって漢字を勉強するのでしょうか？

9. The Kanji ABC (漢字 ABC)

by Andrew Dykstra <KF45-10>

Los Altos William Kaufmann inc. 1977 185p 28cm

「(漢字は)サンフランシスコのチャイナタウンの鮮やかに彩られた看板や、東京の銀座のきらめくネオンサインに見ることができます」(序文より)

10. Noodle words, an introduction to Chinese and Japanese characters (麺の文字：中国と日本の漢字の紹介)

by D. M. Murray and T. W. Wong <KF45-2>

Tokyo Charles E. Tuttle company 1971 95p 18cm

「西洋人にとって中国の文字は変なものに見えます。なあに、これ？。麺？、落書き？、それともランプシェードの飾り？」(序文より)

11. Nicht überall schreibt man mit ABC über die Bedeutung hinter den Strichen chinesisch-japanischer Zeichen (みんながみんななABCで書くわけではない)

Edith W. Lewald <KF45-A29>

München Verlag Edith Lewald 1997 210p ill. 22cm

「誰であれ、アルファベットで読み書きするのに慣れたものは、中国と日本の文字を見るたびに、どんな意味がその神秘的な一筆の裏に隠されているのだろうかと問うであろう。」(序文より)

漢字の影響を受けて作られた文字たち

中国の周辺国では、漢字に影響されていくつかの文字が生まれましたが、その寿命はあまり長くはなく、広く普及することはありませんでした。

<楷書の影響が見られる文字体系>

12. 契丹小字研究

清格爾泰 [ほか] 著 <KJ113-C1>
北京 中国社会科学出版社 1985 799p 27cm

契丹文字は唐のあと中国の北方に建国された遼(916-1127)で用いられました。大字と小字があります。

13. 西夏文字の話 シルクロードの謎

西田龍雄著 <KL32-E3>
東京 大修館書店 1989.2 173p 22cm

西夏文字は、今の寧夏回族自治区の付近に建てられた、西夏(1032-1227)で用いられました。西田博士は解説者。

14. 女真文辞典

金啓孫著 <KJ96-C1>
北京 文物出版社 1984 300, 21, 67p 21cm

金(1115-1233)で用いられました。契丹文字を手本にしています。

<隸書の影響があると言われる文字体系>

15. トンパ文字 生きているもう1つの象形文字

王超鷹著 <KL32-G5>
東京 マール社 1996.4 171p 21cm

トンパ文字には象形文字と表音文字があり、象形文字は非常に絵画的です。中国雲南省のナシ族の経典を記すのに現在でも使用されています。

16. 倮僛訳語の研究 ロロ語の構造と系統

西田竜雄著 <KL32-8>

京都 松香堂 1980.9 318, 54p 26cm

口ロ文字は四川や雲南で使われています。表音文字のみの体系。

<その他>

17. 中国の女文字 伝承する中国女性たち

遠藤織枝著

<GE417-G1>

東京 三一書房 1996.6 175p 20cm

中国の湖南省の一部で女性にのみ使われている文字。漢字の一支流であると言われていたが、現在では消滅寸前の状況です。

漢字を受け入れ、独自に咀嚼・変容させた国々

「漢字文化圏」といわれる国々は、それぞれに漢字をうまく使いこなし、アレンジしてきましたが、現在も漢字を常用しているのは実は日本だけのようです。

<ベトナム>

18. ベトナムの漢字文化—伝統と現在

川本邦衛著

<Z21-225>

国際交流 20(2) 1998.1

ベトナムでもかつては漢字を使っていましたが、現在はローマ字(*quốc ngữ*, 国語)で表記していません。

「漢字からローマ字への表記文字の転換は、外国語の文章表現から、民族語による文章表現へと
いう潮流にほかならなかった」(本文より)

19. 大南一統志

劉徳称等纂

<292.31-D17>

東京 印度支那研究会 1941 2冊 23cm

安南維新3年(1909)刊本の影印

ベトナムの地理書。ちょっと前まではこんな漢文の書物が編纂されていました

20. Giáo trình chữ Hán (漢字教程)

Lê Văn Quán

<Y741-Q3>

Hà Nội Đại học và trung học chuyên nghiệp 1978 335p 19cm

現在のベトナムの本(中国語の教科書)。本文はローマ字表記

<朝鮮>

21. 注解訓民正音

金敏洙著

<829.1-Se121kt(国立国会図書館所蔵朝鮮関係資料目録)>

ソウル 通文館 1957.8 iii, 131p 21cm

朝鮮でも漢字を使ってきました。朝鮮語を表すために作られた文字・ハングルは、もともとは「訓民正音」という名で、同名の条例で公布されました(1446年)

22. 吏読集成

朝鮮総督府中枢院編

<KJ44-2>

東京 国書刊行会 1975 231、78p 22cm 1937年朝鮮総督府刊の複製

朝鮮では漢文を朝鮮語の構文に従って書き下した「吏読」という表記法も用いられていました。これは万葉仮名のようなもので、資料の傍線部分が朝鮮語を漢字で表しています

23. 로동신문 (労働新聞 1998. 1. 1)

平壤 労働新聞社

<Z91-40>

朝鮮労働党の機関紙。1948年に朝鮮半島の北部に建国された朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)では、漢字を廃止してすべてハングルを用いることになっています。

24. 한글과漢字 國字論의 바른 갈
(ハングルと漢字 国字論の正しい道)

韓国語文教育研究会編

<KJ43-K10>

ソウル 一潮閣 1985 224p 23cm

南の大韓民国でも、1970年代からハングル専用が強化されましたが、反対論も盛んになりました。

25. 東亜日報 (1998. 9. 25)

ソウル 東亜日報社

<Z91-42>

韓国の代表的な新聞。見出しは漢字で表記されていますが、本文はほとんどハングルのみ。

26. 現代中朝韓日通用字典

金鶴寿主編

<KK24-K3>

延吉 延辺大学出版社 1993 1485p 27cm

中国の朝鮮族自治州で出版された、各国で使われている漢字の総合辞書。

朝鮮でも独自の「漢字」が作られました。

<日本>

27. 国字の字典

菅原義三編

<KF45-E88>

東京 東京堂出版 1993.7 195p 19cm

「峠」、「畑」など和製漢字を集めたもの。国字には本来は訓しかないのですが、「働」のように、つくりにした漢字の音を取って、音読みの存在するものもあります。

28. 宛字外来語辞典

宛字外来語辞典編集委員会編

<KF7-G31>

東京 柏書房 1997.6 310, 70p 22cm

「維廉底爾」(ウイリアムテル)、「君子但丁」(コンスタンチノーブル)など主に外来の地名や人名などを漢字で表記しようとする試みは、幕末から明治にかけて多く行われました。現在でも、中国ではこのような方式で外来語が表記されています。

29. 国字改良論

山下芳太郎著

<397-50>

東京 山下芳太郎 1920 44p 23cm

著名なカナ文字国字論者の代表的な著作。独自のカナ書体を考案し、複雑で難しい漢字の廃止を訴えています。

30. Nakiwarai

土岐善麿著

<YDM86377>

東京 ローマ字ひろめ会 1910.4 32p 18cm

極初期のローマ字歌集。ローマ字国字論は、カナ文字国字論と並んで漢字廃止論の主要な流れです。

31. 坊つちやん

夏目漱石著

<913.6-N659b-i>

東京 岩波書店 1939 161p 16cm (岩波文庫)

旧字体で印刷されたもの。現在のものよりも漢字が多い一方で、ほとんどの漢字にルビが振られています。

32. 坊っちゃん 改版

夏目漱石作

<KH426-E3>

東京 岩波書店 1989.5 173p 15cm (岩波文庫)

新字体で印刷されたもの。

◎請求記号が YDM ではじまる資料は、マイクロ資料でのご利用になりますので、展示期間中でもご利用になれます。

国立国会図書館 03-3581-2331(代)

ホームページアドレス <http://www.ndl.go.jp>

■国立国会図書館■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□■03(3581)2331■